

学校改築の進捗について（令和8年2月現在）

● 浜川小学校

学級数 : 30学級、特支4学級
延床面積 : 12,401.50㎡
校庭面積 : 2,505.60㎡
規模 : 地上5階



- 令和2年8月 改築工事着手
- 令和3年8月 園舎棟竣工
- 令和6年3月 校舎棟竣工
- 令和7年7月 外構工事竣工
- 令和7年7月 **工事竣工**

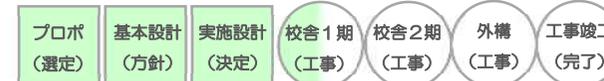


● 源氏前小学校

学級数 : 24学級
延床面積 : 8,993.23㎡
校庭面積 : 2,193.99㎡
規模 : 地上5階



- 令和6年8月 改築工事着手
- 令和8年2月 **現在、校舎1期躯体工事中**
- 令和9年1月 校舎1期竣工予定
- 令和11年4月 校舎2期竣工予定
- 令和11年8月 外構工事竣工予定



● 第四日野小学校

学級数 : 24学級
延床面積 : 9,421.79㎡
校庭面積 : 2,085.04㎡
規模 : 地上5階



- 令和3年8月 改築工事着手
- 令和5年7月 校舎棟竣工
- 令和7年7月 体育館棟竣工予定
- 令和8年2月 **現在、外構工事中**
- 令和8年10月 外構工事竣工予定



● 鈴ヶ森小学校

学級数 : 34学級、特支3学級
延床面積 : 約11,870㎡
校庭面積 : 約3,240㎡
規模 : 地上5階



- 令和7年6月 仮設校舎建設工事着手
- 令和8年1月 **仮設校舎竣工**
- 令和8年5月 改築工事着手予定
- 令和11年度 新校舎竣工予定
- 令和13年度 外構工事竣工予定



● 浜川中学校

学級数 : 24学級、特支3学級、
適応指導(マイスクール浜川)1室
延床面積 : 11,811.67㎡
校庭面積 : 2,720.29㎡
規模 : 地上6階



- 令和4年8月 改築工事着手
- 令和5年11月 体育館棟竣工
- 令和8年2月 **現在、校舎棟躯体工事中**
- 令和8年7月 校舎棟竣工予定
- 令和9年8月 外構工事竣工予定

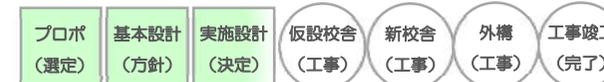


● 浅間台小学校

学級数 : 17学級、特支5学級
延床面積 : 約9,342㎡
校庭面積 : 約1,858㎡
規模 : 地上5階



- 令和6年3月 基本設計完了
- 令和7年4月 実施設計着手
- 令和8年2月 **現在、実施設計中**
- 令和8年3月 仮設校舎建設工事着手予定
- (令和9年4月～ 改築工事着手予定)



● 城南第二小学校

学級数 : 24学級
延床面積 : 9,639.78㎡
校庭面積 : 2,489.43㎡
規模 : 地上5階



- 令和5年8月 改築工事着手
- 令和7年7月 校舎棟竣工
- 令和8年2月 **現在、解体工事中**
- 令和9年10月 体育館棟竣工予定
- 令和11年3月 外構工事竣工予定



● 東海中学校

計画学級数 : 18学級

- 令和7年1月 設計プロポーザル実施
- 令和7年5月 設計事業者選定
- 令和7年7月 基本設計着手
- 令和8年2月 **現在、基本設計中**
- (令和8年度 実施設計)
- (令和9年度～ 改築工事予定)



※仮設校舎を建設しない建替え計画を予定

※学級数は、普通教室に転用可能な多目的室を含む。
※特支は、特別支援学級の略称とする。

鈴ヶ森小学校校舎改築工事 計画概要



- 建物概要**
- 計画地：東京都品川区南大井4丁目16番2号
 - 用途：小学校
 - 構造：鉄筋コンクリート造
 - 階数：地上5階建て
 - 敷地面積：8,259.98㎡
 - 建築面積：3,011.91㎡
 - 延床面積：12,156.59㎡
 - 最高高さ：25.22m

コンセプト

- 1. 機能的で豊かな学習環境**
- 普通教室前には各学年に合わせた学習スペースを設け、学年同士の交流を図ります。
 - 光庭に面したコミュニケーションラウンジによって学年を超えた交流を促します。
 - 特別教室前に各教科ギャラリーを設け、フロア全体で教科間の連携が出来る学習空間を演出します。

2. 近隣・周辺環境へ配慮した校舎改築

- 開放性のあるグラウンド側と公園側に普通教室の窓を配置することで、音や視線等の近隣のプライバシーに配慮します。
- 南側に校舎を配置することで、北側近隣の日影状況を改善します。
- 東西の外壁面をセットバックし、近隣への圧迫感や日影の影響を最小限に抑えます。

3. 豊かな交流・学びを育む“鈴ヶ森小”

- グラウンドと鈴ヶ森公園が繋がる空間を鈴小ギャラリーと称し、校歴・食育が学べ、また環境パネルを設置する等、地域との交流を行うことができる学びの場とします。
- 限られた敷地の中で運動の場を最大限に確保する為、屋上プールは開閉式の屋根・可動床式設備を導入し、プール利用時以外は屋内軽運動場として活用できるよう整備します。
- 特別支援諸室を普通教室と同一階に計画し、インクルーシブ教育の充実に図ります。

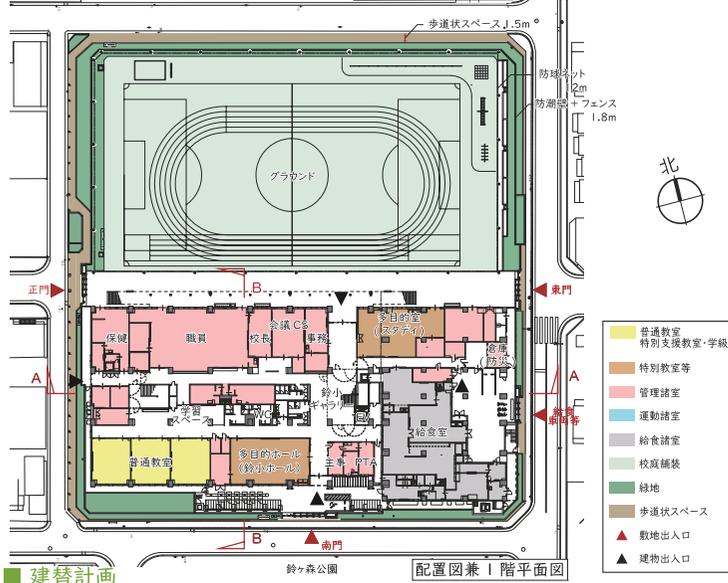
4. 地域と共に学ぶ安全・安心な学びの場

- 学校と地域開放エリアの間にセキュリティラインを計画することで、体育館・プール等を開放可能な計画とします。
- 災害時の避難所として十分な耐震性の確保や、建物周囲に防潮壁等を設置して、避難所機能の強化をします。
- 鈴ヶ森公園に面した位置に鈴小ギャラリー・多目的ホール（鈴小ホール）等を配置することで、南門からもアプローチしやすい計画とし、地域の人々と学校のつながりを創出します。

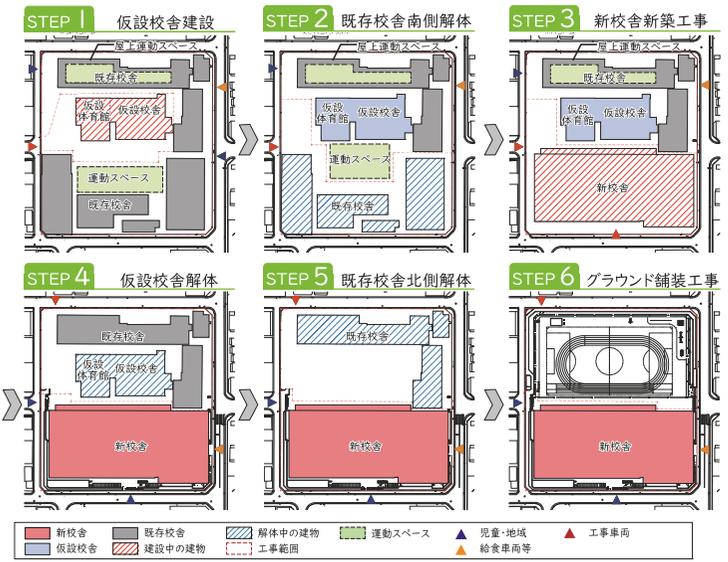
建替工程

令和7年度	令和8年度												令和9年度												令和10年度												令和11年度												令和12年度												令和13年度																																		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12																								
準備工事												ステップ01 仮設校舎建設 8ヶ月												引越												ステップ02 既存校舎南側解体 8ヶ月												ステップ03 新校舎新築工事 36.5ヶ月												ステップ04 仮設校舎解体 4ヶ月												ステップ05 既存校舎北側解体 9.5ヶ月												ステップ06 グラウンド舗装工事 11ヶ月											

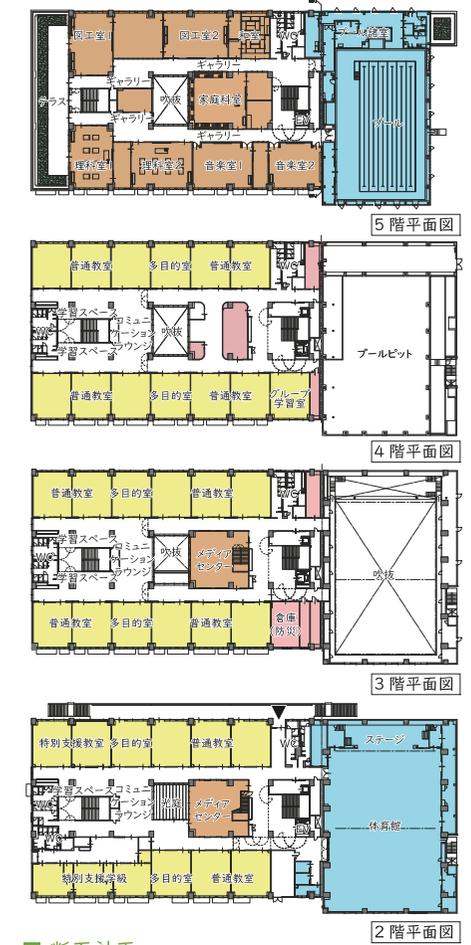
平面計画



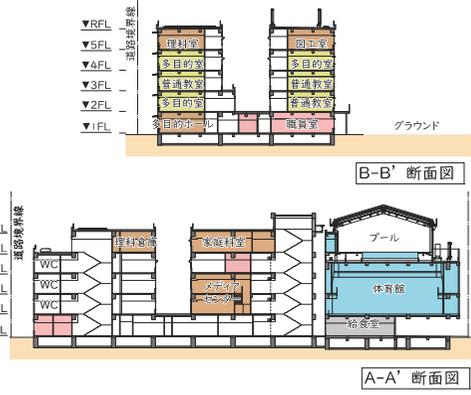
建替計画



平面計画



断面計画



改築困難校の建替えに向けた今後の取組みについて（三木小学校・大崎中学校）

1. 背景・課題

【学校改築の現状】

- ・狭小敷地において学校運営と工事を並行して進める必要があることや、建設業の働き方改革への対応により、**工事期間が長期化**している。
- ・不安定な世界情勢、円安や技能労働者の処遇改善への対応により、**工事費が高騰傾向**にある。

【課題】

- ・長期間工事により、**児童・生徒**の学習環境ならびに**近隣住民**の生活環境への**影響が多大**である。
- ・設計段階では、華美でない標準的な仕様としているが、**予算縮減が困難**である。

【検討方針】

- ・児童・生徒および近隣住民への影響を抑え、ならびに区財政への負担を軽減するため、**工期短縮**と**工事費縮減**に資する方法を検討する。

2. 令和7年度の取組み

【改築困難校検討の実施】

- ・三木小・山中小・大原小・旗台小・大崎中（※）を対象として、設計事務所と協働し、工事車両ルート、工事期間や建替え手法を多角的に検討・検証している。
 - ・特に条件が厳しい三木小・大崎中は、現行の周辺道路や敷地状況を踏まえると、**10年超の工事期間**を要することが確認された。
- ※：改築未着手18校のうち、周辺道路や敷地状況により改築が困難な学校

3. 工事期間検証結果（三木小）

工事期間：**約11年**

【検証条件】

□ 建替え手法

- 全面改築
- 仮設校舎あり（自校敷地）

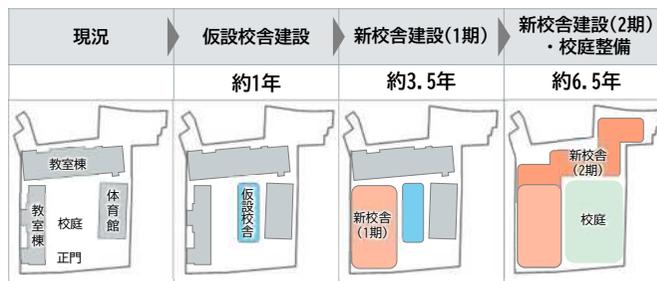
□ 新校舎概要

- 構造：鉄筋コンクリート造
- 階数：地上3階・一部地下
- 高さ：15m以下
- 延床面積：7,500㎡
（諸室配置は未検討）

【想定工事車両ルート】



【建替え計画】



既存校舎・仮設校舎は、新校舎建設の進捗に応じて順次解体

4. 今後の取組み

【改築困難校基本構想策定に着手（三木小・大崎中）】

- ・令和8年度、三木小・大崎中を対象として、**工期短縮**と**工事費縮減**を図るため、**基本構想策定に着手**する。
- ・円滑な建替えの実現を目指し、課題抽出や条件整理に取組み、令和9年度以降の設計着手に備える。
- ・両校の検討から得られる知見やノウハウは、他の学校の建替え検討にあたっても活用する。



5. 基本構想策定に向けた検討・実施内容（予定）

【業務委託の実施】

- 業務名：改築困難校基本構想策定委託（仮）
- 委託先：設計事務所・建築コンサルタント など

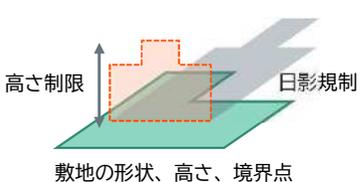
【検討・実施項目】

円滑な建替えによる
工期短縮・工事費縮減

建築条件の視点

敷地測量の実施

◆ 設計条件の明確化



- ・正確な敷地図、面積表の作成
- ・校舎形状に係る法的制約の確認

新校舎基本プランの検討

◆ 校舎規模の適正化

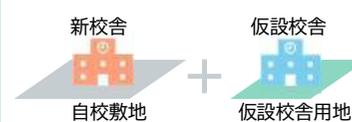


- ・必要諸室や規模の精査
- ・基本的な新校舎図面の作成

施工条件の視点

仮設校舎用地の検討

- ◆ 無人の敷地で工事効率化
- ◆ 工事と分離した学校運営



- ・自校敷地外用地の活用可能性の整理
- ・他校施設共同利用の検討

工事車両ルート確保の検討

- ◆ 大型車両による工事効率化



- ・支障物の撤去・移設に向けた折衝
- ・複数ルート確保の検討

事業実施手法の視点

工事発注方法の検討

- ◆ 市場状況を踏まえた工事発注



- ・発注方法や発注条件の整理
- ・市場状況の確認